



コミュニティ・スクール委員会だより

令和3年度 第1号

編集・発行 三鷹中央学園コミュニティ・スクール委員会

<http://www.mitaka-schools.jp/mitakachuo/index.html>



「CS 委員って、よくわからないけど自分にはあまり関係ないな」と保護者の皆さんの多くがそう思っているんじゃないでしょうか。そこで、小坂三鷹中央学園長と今年度からの小林新会長、委員を務める保護者とで「コミュニティ・スクール(CS)委員会とはなんだろう？」をテーマに話し合ってみました。

「現役保護者の皆さんは委員になる前、CS委員会について存じでしたか？」

小川 学校からお便りが届いても自分には関係ないと思っていました。学園・学校評価アンケートも『とりあえず、〇を付けておこう』という感じでした。

中村 学習ボランティアは体験できるので「支援」の活動はわかるけど、その他はわからなかったですね。アンケートの意義を知れば、答え方も変わっていきと思います。

長島 防災訓練で説明している人がどういう人もわからなかったし、アンケートでボランティアの成果など聞かれてもわからないので、大半の人は「できていない」と答えているのではないのでしょうか。

学園長 保護者の方がアンケートをきっかけに学校の行事やボランティアの活動などを意識し始めて、「これはどうだったのだろう」と翌年からしっかりと見ていただけるようになればいいな、と思っています。

「CS委員などをやってどうですか？」

会長 私は地域の知り合いを増やそうと思って委員を引き受けて来ましたが、保護者や地域の人々が学校に関わるということに馴染みのない人も多いと思います。

小野 読み聞かせやフィールドワーク補助などの学習ボランティアを通じて、子どもの学校生活に関わって私は幸せです。

小川 委員活動は楽しみを見つけてながらできるといいですね。

CS委員は他の学校の保護者や先生と話す機会を持ててよかったです。思っています。



学園・学校評価アンケート

皆さんに答えて頂いたアンケートは、学年別に集計して皆さんにフィードバックすると共に、その結果を踏まえてCS委員会で協議し、「よりよい学園生活」の運営に活用しています。

中村 三鷹に来て保護者以外の人が多く学校に出入りしていて驚きました。その分、保護者に掛かる負担を地域の方がやってくれていると気付きました。

「今年度の学園長・会長としてCS委員活動の抱負は？」

学園長 子どもたちが主体的に行事を行えるよう、委員会でも子どもたちの意見を採り上げるとよいですね。教育活動に焦点を当てた協議ができる体制を作っていきたいですね。

会長 コロナ禍で保護者同士、委員同士もコミュニケーションがとりにくい現状ですが、CS委員会が何か、また、評価アンケートの結果がその後、どう反映されていくのかなどを理解してもらえよう、広報活動にも力を入れていきます。



【座談会の出席者】

三鷹中央学園の保護者・地域の一人一人が
コミュニティ・スクールの一員です。
みんなで地域の子ども達を育てて行こう！